

長徳寺便り

発行
時宗
不退山長徳寺住職
渋谷真之

長徳寺第二十二世前住職

権中僧正桂光院其阿上人良顕老和尚

佐藤良顕前住職遷化(逝去)

去る七月二十二日午後二時三十九分、一関市内の病院で佐藤良顕(多一)和尚(前長徳寺住職)が御遷化(逝去)されました。行年八十六才。佐藤良顕(多一)和尚は、昭和三年から約五十年の永きに亘り長徳寺の護持と一遍上人に深く帰依し、その教えを檀信徒にひろく教化することに身を捧げられてこられました。謹んで御冥福をお祈り申し上げます。密葬儀・火葬は七月二五日に執行されましたが本葬儀は十月三十日を予定しておりますので、今後、総代・寺役様にて会議を進め後日詳細のご案内を申し上げます。

権中僧正桂光院其阿上人良顕老和尚

本葬儀(予定)

平成28年10月30日

本堂床工事の御案内



工期八月二十二日〜九月十日迄

昭和五十四年の本堂改修工事以来、約四十年の歳月が過ぎ、本堂の床板の腐食が激しく、先日の総代寺役会議に於いて、本堂床全面改修工事をする運びとなりました。工事期間はお盆を過ぎて八月二十一日より秋彼岸前の九月十日頃を計画しております。皆様方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力の程、宜しく申し上げます。



「生かされて生きる」〜捨ててこそ〜
宗祖一遍上人の教えを実践する
時宗法主・遊行七十四代他阿真円上人

わが人生 他阿真円 Taashinen 時宗法主・遊行74代

生かされて 生きる

「捨ててこそ」の実践

「捨ててこそ救われる」
宗祖一遍上人の教えを実践する
時宗法主・遊行74代他阿真円

96歳、渾身のメッセージ

神奈川新聞社 定価(送料1389円+税)

この度、時宗法主・遊行七十四代他阿真円上人著書「生かされて生きる」〜捨ててこそその実践〜が今年の一月に神奈川新聞社より発行されましたので御紹介致します。

【主な内容】

第一章・九六歳〜八度目の年男。第二章・一度の死線を超えて。第三章・生かされた命を生きる。第四章・諦めてあきらめない。

長徳寺檀信徒の岩淵愛子さんの御縁による記事も掲載されております。